

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
1	<p>合併検証報告書については、総合的、網羅的に検証をしていただいているようだが、具体的にどう実践していくのかということが大事なことはないか。</p>	<p>ご意見のとおりと考えています。 検証して終わりとならないように、しっかりと課題を洗い出し、解決に向けて取組みます。</p>
2	<p>検証のまとめの②高度化・多様化する住民ニーズへの対応について、「改善を図るべきまちづくりの課題」として「農業担い手確保、経営体強化のための基盤整備」との記載があるが、具体的にどのような方向で進めていくこととしているのか。</p>	<p>現在の農業が非常に厳しい状況にあるということは検証のまとめとして整理されているとおりです。 現在、市としては、効率的・集約的な農業を行うことができるよう圃場整備を進めています。また、大規模圃場の確保が難しい中山間地においては、地域の特色を生かしたハウス栽培など、付加価値の高い農業を進めたいと考えています。 今一番重要なことは、良いものを作るだけではなく、販売先を見つけ、高収益を得られる職業として農業が魅力的でなければいけないということです。若い人・未経験の人が、新たな農業に参入していただけるよう、国でも各種補助金を準備しています。このような補助金も積極的に活用して、地域の農業の発展を進めていきたいと考えています。</p>
3	<p>網羅的に説明をいただいたが、なかなか実感がわかなかった。 例えば、総合計画体系図において、「2未来を拓く人を育てる学びのまちづくり」と施策の大綱があり、基本施策として「①「生きる力」を育む学校教育の充実」、「学校教育の充実」と施策がぶら下がっているが、具体的にどのようなことに取組んでいくのか説明がされなかった。市として重点的な施策については、具体的な取組内容を踏まえて説明いただきたい。</p>	<p>学校分野に関しては、現在「教育振興基本計画」を策定中であり、より具体的な取組等については、同計画において盛り込まれることとなるため、現時点では見えない部分があるかと思えます。 総合計画については、目指すべき都市像を実現するため、6つの大綱と22の基本施策を設定しているもので、重点的な施策などについてはその下にある実施計画等に落とし込んでいくこととなります。 この市政懇談会の説明としては、ご指摘いただいたとおりと感じているため、より具体的な内容をもって丁寧に説明をしております。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
4	<p>行政区長業務として空き家情報の提供を求められ、調査を行い市へ提供したが、提供した情報に基づきどのように処理が進んでいるのか情報提供がない。調査の際に近隣住民などからもいろいろな声を聞いており、その方から「どのようになりました？」と聞かれても「市には情報提供していません…」としか回答することができない。そう簡単に解決する問題ではないことは理解しているが、具体的にどのような手続きを取っており、どのような状態にあるのか情報提供いただけるようにしていただきたい。</p>	<p>初期対応だけでなく、その後の対応がないと行政としては極めて不親切となります。情報提供については、スピード感をもってしっかり行うようにしてまいります。</p> <p>空き家の取扱いについては、税金を投入すべきかどうかの判断についても慎重にならざるを得ない部分もあります。いずれ何らかの形でルールや増え続ける空き家を有効に使える仕組みを作っていかなければいけない状況ではあると考えています。</p>
5	<p>これまで3世代、4世代家族が当たり前の当地域では、家庭内においても子供たちはいろいろな世代から学ぶ機会があったように感じる。人口は減っているのに世帯数だけが増えている現状において、教育振興を進めていく中で、家庭内教育についても力を入れていくべきではないか。</p>	<p>ご指摘のあったとおり、家庭教育について十分な理解がない親も一定数見受けられます。本来であれば、挨拶などは家庭内でしっかり教えるべき事柄だと思われませんが、それを学校教育に求める親もいます。子育てをする親への教育、意識改革のような部分についても、教育委員会とも連携しながらできる部分から進めてまいります。</p>
6	<p>少子高齢化社会が進む中、女性の活躍の場が確保されないことには、少子高齢化社会の解消は難しいと考える。本日の事務局側には女性は見えないようであるが、市の女性登用についてもしっかり進めていただきたい。</p>	<p>合併後の職員採用については、男女比はほぼ同じか若干女性の割合が多い状況となっています。今後は女性管理職の割合も増加することが予想されます。性別を問わず職員の意識の改革も併せて行っていく必要があると考えています。</p> <p>市の組織だけでなく、企業や地域などで女性が十分に力を発揮し、中心的に活躍できる時代を作っていかななくてはならないと考えています。</p>
7	<p>農林業振興について、説明において触れられはしなかったが両JAとタイアップして、生活していける（食べていける）農業の実現に向けて進めていただきたい。</p>	<p>ご意見のように、希望の持てる農業になるよう、農協とも手を取り合いながら進めてまいります。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
8	<p>発達障害を持つ子供たちについて、その子供の将来について一緒に考えてくれるような先生がきちんと配置されているのか教えていただきたい。</p>	<p>発達障害を持つ子供たちを支援する体制については、奥州市は結構できている方ではないかと思っておりますが、現場からはまだまだ足りていないというのが実感だろうと思っております。</p> <p>いろいろなハンディキャップがある方々についても、切れ目なく支援ができる、社会貢献ができるような、そのような人生を歩めるような仕組みづくりを進めていきたいと考えています。</p>
9	<p>市内スキー場の統廃合について、判断が1年延期されたと新聞報道で拝見した。単なる先延ばしとならないよう、毅然とした判断をしてほしい。</p>	<p>スキー場については、来年3月のシーズン終わりまでには、関係機関と調整を図りながら、きちんとした方向性をお示しすることができるよう努力したいと考えています。</p>
10	<p>衣川荘についても、スキー場と同様に既にその役割は果たしたと考えるため、しっかりとした答えを出すようにしてほしい。</p>	<p>衣川荘は、昨年9月で営業が終了し、現在民間への譲渡に向けた協議を行っているところです。</p> <p>年末から年明けごろには具体的な方向性をお示しすることができるのではないかと考えています。</p>
11	<p>市内の病院の在り方について、あくまで市立病院ではあるが、赤字ありきの経営ではなく、採算が取れるような経営をしてほしい。統合については賛成している。積極的な訪問看護やリモート診療など、新しい診療についてしっかりとPRして反対意見を説得するようにしていただきたい。</p>	<p>心強いご意見に感謝します。10月後半から改めて住民説明会を実施することとしているため、住民の皆様のご意見を伺い、議会にも意見を聞いた上で、慎重に判断をしていきたいと考えています。</p> <p>昭和の時代に作った病院が令和の時代に沿うのかどうか、しっかりと判断をしていただけるよう説明をまいります。</p>
12	<p>メイプルについては、新聞報道で行政費用が年間5,500万円ほどかかっていると拝見した。十分な費用を支払っていることから、民間事業所といえども行政がしっかり口を出して地域の賑わいを取り戻すようにしていただきたい。外部意見などを聞き、一新することも頭に入れながら再生を進めていただきたい。</p>	<p>メイプルは水沢の中心市街地の核的な施設であります。</p> <p>いただいたご意見のとおり、大きな体質改善を図りながら、市民の皆様にも利便を感じていただけるような活性化が必要と考えています。具体的な方策について、奥州商工会議所とも協議しながらより良い方策を模索してまいります。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
13	<p>えさしクリーンパークについて、新聞報道で令和4年度、5年度については市が年間4,600万円の費用負担し、運用することとしたが、その中で故障等が発生すれば運営を中止すると拝見した。誘致の際に関わっていたので経過を知っている分不安になる。県において撤退するのであれば、埋設したものを撤去するなど、周辺住民の不安感情を払しょくすることができるような取組をして撤退するよう働きかけていただきたい。</p>	<p>えさしクリーンパークについては、平成28年度をもって焼却処分は行わないことから、排熱利用施設は営業を中止すると県からの申し入れがあり、そこをなんとかと協議して中止を5年間延長してきた経過があります。残される廃棄物については、何度も県と協議をし、申入れをしてきたところですが、こちらの意見と県の意見がどうしても折り合わず、新聞報道のような方向性しか見出すことができなかつたということでもあります。ご心配されている土壌への影響については、県において正確な検査を行い、周辺への影響がないことをしっかり確認するよう申し入れしてまいります。ご不満の残る部分があることも承知していますが、ご理解いただきたいと考えております。</p>
14	<p>合併検証報告書の衣川版はあるか。</p>	<p>奥州市全般について検証しているものであり、衣川地域に限った資料は準備していません。</p>
15	<p>アンケート調査の結果については、旧市町村ごとにまとめたものを出すことはできるのか。</p>	<p>アンケート結果については、奥州市全体としてまとめたものを資料としています。サンプル数の紹介など旧市町村ごとに掲載している部分もありますが、基本的には取りまとめた全体版を資料としているものです。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
16	<p>診療所の屋根の工事はいつ頃やる見込みなのか。また、衣川駐在所の屋根についても、かなりさび付いているが修繕の見込みがあるのか教えていただきたい。</p>	<p>診療所についてもセミナーハウスと同様に計画的に修繕等を行っていくこととしています。</p> <p>診療所については、塗装は薄くなってきているものの、錆が浮いて目立つという状況ではないと把握しています。</p> <p>年数が経過した施設でもあるため、しっかりと調査をして計画的な修繕を行っていきたいと考えています。</p> <p>また、衣川駐在所については、県の施設であり、昨年同様の質問をいただいた際に水沢警察署にご意見の内容は伝えてあります。</p> <p>今回いただいたご意見についても伝えることとします。</p>
17	<p>古戸にある公衆トイレについて、今年の4月に一時的に使用できたが、それ以降故障中で使える状態になっていない。いつまで故障中のままとしておくのか、修繕の予定がどのようなになっているのか教えていただきたい。</p>	<p>漏水の影響で現在使用することができない状況となっています。</p> <p>補正予算によりこれから修繕を予定しているところであり、できるだけ早急にご不便を解消できるようにしたいと考えています。</p>
18	<p>衣川小学校について、かなり老朽化が進んでおり、外から見ると雨漏りしてもおかしくないような状態に見えるが、早めに整備、点検を行った方が良いと思われる。</p>	<p>予算を教育委員会に割り振りしており、その中で計画的に修繕を行っていると理解しています。なかなか目に見える改修が進まないということだろうと思われませんが、しっかりと予算化できる手段がないかどうかも含めて検討してまいります。</p>
19	<p>合併前の負の遺産となっていた、長根にある粗大ごみを扱った山があり、今は土をかぶって見えないようになっている。何十年後もこのままとなるのだろうか、この状態で大丈夫なのか気になる。</p>	<p>今回初めて聞いた内容であり、一度に何とかすることは難しいことかもしれませんが、計画的に対応していかななくてはならないと思います。また、既に汚染物質が漏れいしているといった話なのであれば、大変な話であるため、調査方法なども含めて対応を検討してまいります。</p> <p>これについては、定期的集積所の下流において水質調査を行っていることは把握しています。今後、担当部局でどのように扱うこととしているのか、ご意見の内容を検討いただくよう対応してまいります。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
20	衣川診療所の病床廃止のニュースを見て、年寄りには長生きしたら困るという印象を受けた。	<p>現在、医師2人体制で運営していますが、医師1人となった場合に、24時間体制のベッドを維持していくことは非常に困難であり、診療所機能を全てなくすのは絶対に避けなければならないとした時に、なんとかできる方法はないかと、地元からもいろいろなご意見をいただきながら考えているところです。特に、衣川の場合、隣にある羽衣荘との連携、医療と介護がシームレスに対応できるような仕組みづくりについても、国と話をしています。</p> <p>この問題について、現在、再編計画案を提案していますが、決定しているわけではありません。少子高齢化で介護人口が増えていくことが想定される場所、地元にはこれがあるから安心だと言ってもらえるような仕組みを作りたいと考えています。</p>
21	先ほどの集積場（No.19参照）に隣接して共有地がある。伐採をした後の搬出路が無くて困っている状況であることから、検証を行う際には、搬出路の確保についても併せて検討いただきたい。	<p>この内容については、担当課に情報共有してしっかり対応したいと思います。一度に解決することは難しいかもしれませんが、対応できる部分から検討してまいります。</p>
22	衣川地域では、少子高齢化・人口減少が急激に進行し、高齢化率も市内で一番高い状況にある。このような中山間地域において、急激に進行する過疎化に対してどのような対策を実施していくこととしているのか。	<p>衣川の地域会議より極めて方向性が見える提案もいただいています。特色ある衣川の地域づくりについて、今まで手付かずになっていた部分もあることから、特色を活かした事業を展開していかなければならないと思っています。</p> <p>あまり時間をかけることなく、衣川の特性を市全体に、県内あるいは全国に発信し、愛着がある地域からの流出を抑え、新たに入ってきていただける人を1人でも増やしていけるような政策を検討してまいります。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
23	<p>衣川保健福祉センター（診療所、歯科診療所）は、無医村だったこの地域に、医師に来てもらうにはどうしたらいいかと悩んでできた施設。どういう理念でできた施設なのか、維持していくためにはどうしたらよいか、よく検討していただきたい。</p>	<p>診療所ができた経過について、いろいろな思いが今も引き続きあるとは思いますが、現実的には、専門医制度ができたり、大学の医局が大きく変わったりと状況が当時とは大きく変わっていることも見過ごすことはできないと考えています。理念は極めて重要なものですが、持続可能な体制を整えていくということも市としては当然考えていかなければならないことでもあります。</p> <p>いただいたご意見についても頭から否定するつもりはありませんし、同じような大切な思いが、例えば胆沢は胆沢でもあると思われることから、ご意見についてはしっかり承りながら、対応できる部分について考えてまいります。</p> <p>病院に関しては、10月後半から改めて説明する機会を設けさせていただいていますので、よろしくお願いします。</p>
24	<p>SDGsの奥州市版のアイコンなど作らなくてよい。そのようなことに職員のマンパワーを割く必要はない。仕事の割り振りが間違っている。大切なのは持続可能な開発ということはどういうことなのか、人口が減っていくのを止めるにはどうしたらいいのかといった具体的な中身に職員のマンパワーを使っていたきたい。</p>	<p>SDGsについては、国連や国の請負でやろうということではなく、一つ一つの取組について奥州市用に変更しながら施策を打っていこうという考えです。まだ具体的な部分が見えない部分もあると思いますので、具体的な部分をもう少しわかりやすく進めてほしいという意見として承ります。</p>
25	<p>衣川防災無線はあと1年で使えなくなるが、どのようにしていくのかという具体的な方針はまったく聞いていない。やめるのか代替案があるのか、どのようにしていくのか教えていただきたい。</p>	<p>防災無線がこれまでのように地域一律で放送するということはできなくなるという話は既にされていると承知しています。これまで防災無線には、それぞれの地域で防災無線プラスアルファの役割があったことは認識しており、そのプラスアルファの部分について、「地域の方に何かとお手伝いいただきながら対応できる方法について検討していきましょうということとなっている」と報告を受けています。</p> <p>ご意見のように全くのなしのつづてということはないと考えています。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
26	<p>スキー場について、平成21年に奥州市観光現地指導会が3回行われており、その報告書においては「投資パフォーマンスの基準からいくと、スキー場の残す選択順位は①国見平、②越路、③ひめかゆとなる。国見平はここ数年改良投資を続けてきたこともあり、その投資をいかす必要があるが、平成24、25年に予定されているレストハウスの建て替えが絶対条件となるため新設を急ぐ。」と記載がある。なぜこのアドバイザーの意見がいかされなかったのか、レストハウスの新設計画がなくなってしまったのか教えていただきたい。</p>	<p>具体的にその報告書に目を通していませんが、市長になった際の引継ぎにセンターハウス建設の案件はなかったと記憶しています。</p> <p>そういうことであれば、その平成21年当時は庁内でその意思決定にまで至っていなかったということなのではないかと考えざるを得ません。</p>
27	<p>また、温泉施設についてもこの報告書に記載があり、広く広域的な集客を目的としたものではなく地元の銭湯みたいな使い方がいいのではないかとされている。国見平温泉は、農作業をした住民の疲れを癒し、病気にならないための温泉保養施設であり、レジャー施設でも観光施設でもない。それがいつの間にか観光施設の枠組みに入っており、経営改善しなくてはいけないとなっているのがおかしいのではないかと。どうしてそのようなルールとなってしまっているのか説明いただきたい。</p>	<p>温泉について地域の健康増進のための施設だというお話でしたが、そういう考え方ももちろんあると思います。現在、民営化という形で話を進めているところですが、具体的な提案があるのであれば、十分に協議をしながら前に進めていきたいと考えております。</p> <p>ただ、1から10まで全部地域の方々に対するサービスとして対応してほしいと言っているわけではないと思いますので、ご提案いただける部分については、一緒に考えながら対応していきたいと考えています。</p>
28	<p>衣川荘は、奥州市の南の玄関の宿泊・レジャー施設であり、衣川住民からすれば、交流、文化発表の施設である。現在、第2優先権者との交渉を行っていると聞いているが、ぜひ交渉成立していただき、再営業できるようご尽力いただきたい。</p>	<p>第1優先権者との協議については、現場ではぎりぎりの線までいろいろと調整してきましたが、合意できなかった部分について地域の皆様の期待に沿えなかったということで9月議会等においてもお詫びさせていただいたところ です。</p> <p>9月中旬以降、第2優先権者との交渉を具体的に進めていますが、現場としても何とかまとめる方向で進めていきたいと思っています。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
29	<p>昨年の大雪によりハウスの倒壊被害がたくさんあったが、まだ補助申請の手続きが済んでいないと聞いている。災害でありこのような対応はまずいと思うが、現在どのような状況となっているのか教えていただきたい。</p>	<p>補助金については、大規模農家を対象とした強い農業支援、自分たちで材料を買って修繕を行う持続的という形のもの、それらの補助対象とならなかった方々を対象とした県単補助の3つがあります。</p> <p>この3つを合わせて約600件の申請を市が受け付け県に申請しています。一部国から支払いが行われている部分もありますが、県の承認が下りていない状況です。農家の皆様が不安になっているということで、既に現状について文書で通知させていただいています。なるべく早くしたいとは考えていますが、全県では何千件という申請があり審査が遅れているという状況です。</p> <p>農家の方にはすでに資材を買ってその支払いが済んでいる方もあり、そのようの方のために、無利子融資のご紹介も行っています。</p>
30	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止という理由でこのようなりモート懇談会となっているが、このような状況だからこそ、市のトップが住民の前に直接来て、顔色を見て、状況を肌で感じる必要があるというのが行政の根幹なのではないか。</p>	<p>このようなりモートを常態化させようと始めたわけではありません。</p> <p>現在、地区センターにもりモート中継ができる機器を配置しています。市役所と地区センターを結ぶだけでなく、地区センター同士あるいは地域外の方々とを結ぶ情報発信拠点として対応できるような方法を考えています。</p> <p>いただいたご意見は、今回のようなりモート対応を全て否定されるものではないと思いますが、直接行ってお会いして、膝を交えて説明するという部分は基本中の基本であることは忘れてはいけないと思っています。</p> <p>今回は一つの試行としてこのような形をとらせていただいたということをご理解ください。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
31	<p>「めざすべき都市像」と「地域の個性がひかり輝く」という表現がどのようにマッチングするのか教えていただきたい。</p>	<p>アジサイの花のようなイメージをしていただければ分かりやすいと思います。小さな花びらの集合体でアジサイの花ができてるように、小さな花びらが無数にあって、その集合体として奥州市がさらに大きく輝きを増していくというようなイメージで、地域の個性がひかり輝く自治と協働のまちという形になるよう、行政の力だけではなく皆さんの力と行政の力を合わせて、大きな推進力を持って進めていこうという考え方です。</p> <p>概念的な話でしたので、この内容も含めて文書でお伝えします。</p> <hr/> <p>※後日回答分</p> <p>奥州市自治基本条例や奥州市市民参画条例の趣旨に基づき、市民がまちづくりに主体的に参画できる基盤、機運づくりを進め、市内の人材や企業、市民がさらに活躍できる環境を整え、市民と行政の協働によるまちづくりを推進します。</p> <p>また、30地区に設置している地区センターを拠点として、地域住民が主体的にコミュニティ活動を推進し、地域の自主性・自立性がより発揮される活力のある地域コミュニティの確立を目指します。</p>
32	<p>奥州市の厳しい財政状況の中で、この膨大な計画が実行できる財源があるものなのか教えていただきたい。</p>	<p>市の財政については財政計画を策定しており、その計画に基づき毎年度の予算を編成しているところです。</p> <p>今回の後期基本計画期間についても、昨年策定している財政計画に基づき、計画される事業との調整を行っていくこととしています。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
33	<p>衣川においては過疎債を活用した過疎計画が重要な部分だと思うが、過疎計画に関する部分は、総合計画にどのように盛り込まれているのか。</p>	<p>過疎計画・過疎債については、以前から衣川地域会議等の場において説明させていただいていますが、総合計画とリンクした形で進めることとしています。</p> <p>具体的にどの事業に過疎債を充当するかといった内容については、総合計画の下に位置する実施計画において具体的に定めていくこととなりますが、その際については、振興会等へその内容を示しながら進めていくこととしていきますのでご理解願います。</p>
34	<p>私の息子は障害があり施設入所していたが事情があり退所した。そのことについて疑義があり方々に確認していたところ、県に「虐待事案になるから市に相談してください」と言われた。そのため、本庁に相談に行ったら衣川支所に行ってくださいと、衣川支所では話を聞いてくれたがその内容を本庁に上げたつきり何の連絡もなく、何か月も連絡がないため改めて本庁に確認に行ったところ、「情報は来ているが仕事が忙しくてできていない」と言われた。</p> <p>本庁において市内全地域の業務を1人で担当しているように言われたため、そのような職員配置はおかしいのではないかと感じた。</p> <p>また、調査結果については、半年以上もたってから虐待認定はできなかった旨の通知と説明をいただいたが、なかなか納得ができるものではなかったため、再度調査を行っていただきたい。</p>	<p>個別事案になるため、今いただいた話については、担当と検討させていただき、個別に改めてお知らせさせていただきます。</p> <p>「このようなことがあってはいけない」と言うことも含めてのご意見と受け取らせていただきました。</p> <p>このことについては、しっかりご理解いただけるよう、担当課に対応させます。</p> <p>※健康こども部から担当の福祉部に情報提供し、福祉部において経過等を確認したうえで個別に相談、説明等の対応済</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
35	<p>市民アンケートにおいては、合併について良くなったと感じた方が少なかったが、前期基本計画の評価としては62.7%が達成しているとされており、市民が受け取っている感覚と、行政が感じている状況とでは乖離があるように思えるが、どのように考えているのか。</p>	<p>アンケートについては、母数が多いわけではありませんが、統計学的な部分からすれば、このサンプリングの数でおよそ中心的な意見が出ているものと考えられることから、これが奥州市民全体の考えなのだろうと受け取っています。</p> <p>合併後は、財政や新市建設計画など合併時の約束を果たすことに注力してきたところではありますが、普段の生活からすれば、もう少しかゆいところに手が届くような施策や、市役所と住民との間隔を縮めてほしいという思いを多くの皆様がお持ちなのだろうと思います。ご指摘のあったような行政と市民の感覚の乖離があるということは否定できないと考えています。</p> <p>世代や置かれている状況によって必要とされるサービスに違いがあり、その一つ一つに丁寧に対応していこうと努力していますが、それだけでなく、さらに踏み込んだ意見の聞き取りやスピーディな対応について、もっとも努力をして、この乖離を埋めていきたいと考えています。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
36	<p>奥州市では少子化対策ということで子育ての補助や支援を行っていくと記載があるが、市内で出産ができる環境が整っておらず、市外に出産のために行かなくてはいけない状況の中で、そのような妊婦に対する支援や補助はどのようなものがあるのか教えていただきたい。</p>	<p>新病院においてこの部分にすぐに対応できるかという点については難しいのですが、現在の医療体制を維持しながら、周産期医療に対してチームで対応できるような体制をとれるような方向につなげていきたいと考えています。</p> <p>現状の出産される方への支援としては、出産、検診時のタクシー利用に対する交通費の補助等について整備しています。</p> <p>また、妊娠期間の9か月半くらいは近くのクリニックにおいて準備していただき、その内容を出産予定の病院と連携・共有しながら、安心して出産をしていただくといった地元のクリニックと県立病院との連携ができないか、県と協議を行っています。</p> <p>いずれ、県内でも極めて重要な問題となっていることから、妊婦さんやそのご家族にかかる金銭的、精神的な負担をいづれでも軽減できるような方法を鋭意検討しているところです。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
37	<p>総合計画の体系図の「①子育てを支える環境の整備」、「②子育て家庭への支援の充実」が重要だと考えている。簡単にできるものではないと思うが、具体的にどのようなことをいつごろまでに行いたいと考えているのか教えていただきたい。</p>	<p>先に説明した妊産婦タクシー乗車券給付や、妊産婦の母体ケアの事業などを既に実施しています。また、子育て世代包括支援センターにおいて、子育て世代が抱える妊婦から幼少期までのいろいろな悩みに包括的に対応できる体制を整備しており、既にある事業を着実に進めていながら、足りない部分やニーズをお聴きし、さらに充実させていきたいと考えています。</p> <p>現在、新たに考えている部分については、来年度から子供の虐待に対応する庁内体制の整備を検討しているところです。</p> <p>奥州市の特徴的な子育て支援として、母子手帳交付の際に、どのような準備が必要なのか、どのような心構えが必要なのかを担当が説明し、妊娠、出産を迎えることに対する不安を取り除く体制を整えています。</p> <p>また、育児ノイローゼになってしまうケースに対して、メンタルケアのサービスとして、お母さんとお子さんを同じ建物の中ではありますが、一時的に離し、お母さんのメンタルをしっかりケアしていくという事業を実施しています。この対応ができているのは、県内で奥州市だけではないかと思えます。</p> <p>このような部分について、悩んでいる人に届くようにしっかりと広くお知らせをしながら、援助の手が差し伸べられるような事業が展開できるよう努力していきたいと考えています。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
38	<p>合併後15年が経過したが、奥州市全体がまとまっていない、それぞれの地域の主張が強く残っているように感じる。もう少し一つになるよう強力に押し進めてはどうか。</p>	<p>合併当初については、ご意見にあったように地域の愛着ゆえの発言が多かったというのはそのとおりと感じています。しかし、最近若い世代において地域の枠を超えて、奥州市を大きな一つのフィールドとして活躍しようという動きも出てきています。</p> <p>強力なリーダーシップをもって人の思いを一つにまとめるというのは簡単なことではありません。何か一つになれるような目印を見出しながら、これから奥州市も一つのまちとして進んでいく時期になってきていることから、市長としても、できるだけ多くの声に耳を傾けながら、しっかりと努力していきたいと考えています。</p>
39	<p>奥州市にもたくさん観光資源があるが、他の自治体に比べると活気が無いような感じがする。もう少し掘り起こしてPRしていく必要があるのではないか。</p>	<p>ご指摘のとおり、奥州市には大河ドラマのロケが行われる歴史公園えさし藤原の郷をはじめとした満足いただける観光資源がたくさんあります。</p> <p>今後特に観光振興に力を入れたいと考えているのは、胆沢ダム周辺です。全日本カヌー連盟からは自然の中における最高のスラローム会場とお墨付きをいただいています。スペインとポルトガルのオリンピック事前合宿の実績などもあり、今後はアジアカップやワールドカップの開催も視野に入れながら、発展させていきたいと考えています。</p>
40	<p>水沢の大町は商店が減ってきているが、町内会において街の中をゆっくり散歩してほしいという地元の事業所の提供でお休み処を6か所整備した。また、手作りの「大町きずな通信」というチラシを作成して、頑張っているお店をPRしたりしている。まだまだ元気がある人もいるから盛り上げていきたいと考えている。</p>	<p>素晴らしい人材や取組はまだまだ多くありますので、まとめる方向や難しい部分があれば、協働のまちづくりの中でこんな提案があるんだが手伝ってくれないかのご提案いただければ、行政も惜しみなく手伝いをしていきたいと思っていますので、ぜひお声がけください。</p>

令和3年度市政懇談会 質疑応答一覧表（会場発言分）

NO.	質問・意見等の内容	当日の答弁内容
41	<p>行政区長をやっているが、以前は水沢の街も活気があって、客の流れも非常に多かったが、だんだんと状況が変わってきて、今はシャッター通りになってしまっている。市の立場として、水沢の中心部の商店をどう考えているの教えていただきたい。</p>	<p>以前のようにというのはなかなか難しいとは思いますが、何か新しい仕組みを考えなくてはいけないと日々悩んでいる状況です。物が売れないというのであればサービスや時間、空間を提供するようなことができないか、1店舗だけで難しいのであれば何店舗か集まって実際にモノを見て買えるようにできないかなど、なかなか正解がないとは思いますが、そういったやる気のある頑張りたい人や、経営者の卵を育てることに對し、応援できるよう行政はしっかりやっていかなくてはいけないと考えています。</p> <p>その一環として、協働のまちづくりアカデミーという事業を始めています。</p> <p>人との付き合い方、自分の表現の仕方、地域との関わり方などを学びあう場ですが、これらは商売の基本でもあるように思います。</p> <p>中心市街地の活性化については、その商売をする人の熱意によって人が集まってくるのではないかと思います。そのようなやる気のある人が1人でも多く育っていくお手伝いができればと考えています。</p>